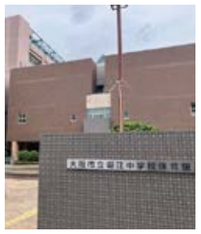
堀江中学校

所在地▶ 大阪市西区北堀江４−７−１
電話番号▶ 06−6531−7868
ファックス▶ 06−6531−0263
校長名▶ 横田　勝一郎





学校概要

本校は昭和30年、旧高台小学校跡地に、花乃井中学校の分校として設置され、昭和34年には堀江中学校として分離開校されました。今年で創立67年になります。現在、990名以上（第1学年9学級、第2学年9学級、第3学年8学級）の生徒が在籍し、活気あふれる学校生活を送っています。堀江はかつて紀州藩蔵屋敷跡があり、「堀」「江」という名のとおり、水運に恵まれ、大阪が天下の台所として栄えた証を今にも残しつつ、現在では、「最先端のライフスタイルを発信する街」「落ち着いたハイセンスの街」という印象で、オレンジストリートには人気のカフェやショップなどが立ち並び、休日には若者たちで賑わっています。高層のマンションも次々と建設され人口が増え続けています。地域人口の増加推移に伴い、本校は令和4年2学期から「もと大阪市立西高等学校」へ移転し、新校舎で教育活動を行っています。

教育目標

教育目標：〇社会の中で生きて働く知識・技能の習得
〇思考力・判断力・表現力等の育成
〇人間性（感謝・謙虚・寛容）の涵養

校　　訓：「誇り（ほ）理想（り）笑顔（え）」
めざす生徒像
◇世のため人のために行動できる生徒
◇美しい生き方を志向する生徒

基本的な生活習慣の確立をめざして、生徒会活動の一つとして
全校体制で取り組んでいます。
«堀江中学校５つの取組»
（1）あいさつのできる人になりましょう。
（2）時間を守れる人になりましょう。
（3）服装の乱れは心の乱れ
（4）正しい言葉遣いができる人になりましょう。
（5）掃除のできる人になりましょう。



運営に関する計画（概要）

安全・安心な教育の推進
- 令和11年度までに学校評価アンケート（生徒）の「学校に行くのは楽しい」の項目について肯定的回答をする生徒の割合を90%以上にする。
- 令和11年度の学校評価アンケート（生徒）の「自分にはよいところがある」の項目について肯定的回答をする生徒の割合を87%以上にする。
- 令和11年度までに学校評価アンケート（生徒）の「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができている。」の項目について肯定的回答をする生徒の割合を90%以上にする。

未来を切り拓く学力・体力の向上
- 令和11年度までに、「中学生チャレンジテスト」における国語と数学の対府平均比を全学年0.2以上向上させる。加えて同一母集団の対府比を0.01以上向上させる。
- 令和11年度の学校評価アンケート（生徒）の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きである」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を全国平均以上にする。
- 令和11年度の年度目標アンケートにおける「規則正しい生活（「朝食を毎日食べること」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」）が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。

学びを支える教育環境の充実
- 令和11年度までに年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。
- 令和11年度までに年度目標アンケートにおける「学校の授業時間以外に普段（月曜日から金曜日）1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く。）。」に対して、「読書を全くしない」と回答する生徒の割合を45%以下にする。
- 令和11年度の教職員の1ヶ月あたりの平均時間外勤務時間を30時間以下にする。

令和７年度　全国学力・学習状況調査の結果と取組

令和７年度調査結果の概要・取組の成果と課題、アクションプラン

【成果と課題】
・国語科は平均正答率53で、対全国平均との差が−1.3（対全国比0.98）という結果となり、全国平均を上回ることはできなかった。しかし、平均無回答率は対全国平均との差が−1.2であり各問いに対してあきらめることなく取り組んでいる姿勢はうかがえる。内容別においても、すべての項目で全国平均を下回る正答率であった。一方、問題形式別では、選択式で対全国平均との差が+0.2とわずかながら上回ったものの、記述式では対全国平均との差が−4.2と大幅に下回るなど、課題があきらかとなった。
・数学科は平均正答率は47で、対全国平均との差が−1.3（対全国比0.97）という結果となり、全国平均を上回ることはできなかった。平均無回答率においては対全国平均との差が−3.2で、国語科同様あきらめることなく各問いに取り組んでいる。内容別、問題形式別では、唯一図形に関する領域で対全国平均との差が+1.3で上回ることができた。とはいえ、数と式の領域で対全国平均との差が−3.1、データ活用の領域で対全国平均との差が−3.8であり、課題の残る結果となった。
・理科は本年度、学習用端末を用いた文部科学省CBTシステムによるオンライン方式で実施した。そのため、全国で実施日が数日間設定されており、数種類の問題を解答することが起こることから、IRTスコア（異なる試験や調査結果を同じ尺度で比較するもので、500を基準にした得点で表すもの）で比較することとなった。本校の平均IRTスコアは503であり、全国平均のIRTスコアと同等の結果であった（対全国比1.00）。分布においてもほぼ、全国の平均と同様であった。大阪府の平均スコア（489）に対しては大きく上回る結果であった。

（平均正答率%）		（平均IRTスコア）
国語	数学	理科
53	47	503

調査対象：中学校第３学年

【今後に向けて】
調査の分析結果を共有するとともに、各教科において、課題の解消に向けた授業実践につなげていく。加えて、今後も規律ある授業展開を確立するとともに、基礎学力の定着をはかっていきたい。また、校内研究授業、相互授業参観、若手研修会等、様々な研修を通して、教員の授業力向上に努めていく。

令和７年度　全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果と取組

令和７年度調査結果の概要・取組の成果と今後の課題

【成果と課題】
男子においては、全８種目における全国平均との比較で「立ち幅とび」以外の７種目において平均値を下回る結果であった。（大阪市平均との比較では「立ち幅とび」と「握力」以外の６種目で平均値を下回る結果）特に、全国平均を50としたT得点において「上体起こし」で−4.6ポイント、「長座体前屈」で−3.5ポイント、「ハンドボール投げ」では−2.9ポイント下回るなど、体の柔軟性や筋力面に課題がある結果であった。
女子においては、全８種目中３種目で全国平均を少し上回り、１種目で同等、４種目で下回る結果であった。全国平均を50としたT得点において、「ハンドボール投げ」では−6.2ポイント、「握力」で−2.4ポイント、「立ち幅とび」で−2.4ポイント下回るなど、筋力面に課題がある。
【今後に向けて】
男女ともに運動部活動や外部のスポーツクラブでトレーニングを行っている生徒は、体力合計点で高い数値を記録した。しかし、運動が苦手、スポーツに関心を持っていない生徒も多くいる状況があり、平均としては対全国比、対大阪市比でも下回る結果につながっていると考察される。体育の授業での補強運動を含め、日々の運動習慣を高める必要がある。

（種目別平均値）

	握　力（kg）	上体起こし（回）	長座体前屈（cm）	反復横とび（回）	20m シャトルラン（回）	50m 走（秒）	立ち幅とび（cm）	ハンドボール投げ（m）	体力合計点
男子	28.91	23.22	41.14	49.99	77.30	8.12	198.06	18.89	39.73
女子	22.03	20.91	46.98	46.04	52.78	8.93	159.69	9.74	45.12

調査対象：中学校第２学年

特色ある取組

教育目標の1つ「思考力・判断力・表現力等の育成」を方針として、生徒自身が自分で課題を見つけ、自ら学び考え、主体的に判断し行動する力を育成するために、教育活動の充実を図っています。
・夏休みオープン講座
・漢字検定、英語検定、ニュース時事能力検定の校内実施
・キャリア教育（職業調べ・発表、職業講話、職場体験学習、進路講話等）

不登校対策として、学校内適用指導教室であるサポートルーム「ぶあぶ」を設置しています。（西区事業、毎週水曜日と金曜日に開設）
サポートルームでの指導は、公認心理士や社会福祉士の資格を持つ、一般社団法人「こもれび」のスタッフが担っています。






部活動

運動部（８）
男子バレーボール部、女子バレーボール部、男子バスケットボール部、女子バスケットボール部、卓球部、陸上部、野球部、水泳部

文化部（５）
吹奏楽部、家庭科部、科学技術部、美術部、茶華道部

部活動入部率（令和８年度）
運動系 :40%　文科系 :27.4%　全体 :67.4%

★各種大会・コンクールにて入賞多数あり。
★顧問の人事異動により部活動の内容や継続が困難になることがあります。






学校行事

年間行事（抜粋）

１学期	入学式、部活動紹介、情報モラル教室、一泊移住（１年）、修学旅行（３年）、避難訓練等
２学期	合唱コンクール、文化発表会、体育大会、職場体験（２年）、芸術鑑賞、防災訓練等
３学期	かるた大会、球技大会、新入生保護者説明会、卒業生を送る会、卒業式等

★どの行事も学年・クラスや部活動で一致団結して協力し、全力を尽くして取り組んでいます。




卒業後の主な進路（過去３年間）について

国公立
桜和（3）、北野（7）、柴島（5）、千里（1）、東淀川（3）、福井（1）、淀商業（2）、旭（1）、泉尾工業（3）、市岡（19）、大手前（15）、門真なみはや（1）、咲くやこの花（13）、桜宮（7）、成城（9）、大正白稜（2）、中央（2）、西野田工科（2）、汎愛（1）、東（11）、港（16）、都島工業（8）、守口東（1）、寝屋川（1）、阿倍野（10）、生野（9）、今宮（4）、今宮工科（3）、大阪ビジネスフロンティア（7）、大塚（3）、教育センター（2）、工芸（6）、高津（12）、港南造形（6）、清水谷（10）、水都国際（3）、住吉（17）、住吉商業（1）、天王寺（13）、西成（5）、農芸（1）、花園（9）、阪南（1）、東住吉総合（2）、布施（5）、桃谷（1）、八尾（1）、夕陽丘（8）、難波支援（1）、堺工科（1）、泉陽（2）、登美丘（1）、三国丘（3）、大阪教育大附属池田（1）、大阪教育大附属天王寺（1）、大阪教育大附属平野（1）、大阪公立大学高専（1）、和歌山高専（1）、大島商船（1）、明石高専（1）、他府県公立（8）

私立（各種専修・専門・通信制学校を含む）
興國（28）、清風（16）、明星（1）、大阪薫英女学院（4）、大阪女学院（2）、大阪成蹊女子（9）、大谷（1）、金蘭会（3）、好文学園女子（7）、四天王寺（3）、樟蔭（1）、城南学園（1）、宣真（1）、相愛（4）、プール学院（3）、あべの翔学（9）、上宮（23）、追手門学院大手前（6）、大阪（8）、大阪偕星学園（10）、大阪学院大学（12）、大阪学芸（24）、大阪国際（1）、大阪産業大学附属（28）、大阪商業大学（3）、大阪信愛学院（3）、大阪電気通信大学（7）、大阪桐蔭（12）、大阪夕陽丘学園（21）、大阪緑涼（3）、関西大倉（2）、関西大学（1）、関西大学第一（1）、関西大学北陽（8）、関西福祉科学大学（2）、近畿大学附属（15）、建国（1）、賢明学院（2）、香里ヌヴェール（2）、金光藤蔭（7）、金光八尾（2）四條畷学園（1）、四天王寺東（1）、常翔学園（12）、常翔啓光（1）、ヴェリタス城星学園（2）、昇陽（9）、清教学園（1）、星翔（4）、清風南海（1）、清明学院（2）、大商学園（2）、太成学院大学（1）、東海大学付属大阪仰星（5）、同志社香里（1）、浪速（24）、羽衣学園（1）、阪南大学（5）、東大阪大学敬愛（5）、東大谷（1）、箕面学園（1）、明浄学院（10）、桃山学院（12）、大阪立命館（6）、履正社（2）、関西学院（1）、立命館（1）、西大和（1）、同志社国際（1）、神山まるごと高専（私立）（1）、英風（1）、大阪つくば開成（3）、天王寺学館（1）、八洲学園（1）、ルネサンス大阪（12）、YMCA学院（1）、N高校（12）、S高校（1）、飛鳥未来（1）、第一学院（5）、ヒューマンキャンパス（4）、ECC学園（1）、ECCコンピュータ（2）、大阪情報コンピュータ（1）、大阪スクールオブミュージック（7）、大阪美容（1）、YMCA国際（6）、クラーク（3）、クラーク梅田（2）、クラーク天王寺（1）、中央学園（1）、東朋（6）、EXPG高等学院（1）、ヴィーナスアカデミー（1）、代々木学園（1）、レコールバンタン（2）、バンタン（1）、他府県（7）、国外（5）

中学校卒業者数（各年度）　単位：人

	卒業者数
令和５年度	252
令和６年度	274
令和７年度	285